

家具固定業者紹介して

前々から危ないと思っていた冷蔵庫やたんすなど、家具を固定してくれる業者を広報などで紹介していたら頼みやすいのでは。ちなみに我が家では、コンクリートのため、自分では余計にやりにくい。

(小林さん・岩村町)

答

いつ起こるか分からない地震対策として、家具などの固定は有効な手段と考えています。家具などを固定してくれる業者を紹介していただけたらとのことですが、そういった業務を専門に扱っている業者を把握していませんので、紹介することはできませんが、お近くの大工さんや建築業の方にお伺いしてみてもいいのではないでしょうか。

昨年八月、旧恵那市において家

具転倒防止ボランティア作戦」として、市内の独居老人の方を対象に、家具の固定作業をボランティアで行う活動をしました。今後はこの活動を市全体に広げて継続していく予定です。また実施の詳細が決まりましたら、広報などでお知らせします。

(防災対策室)

保健センターの健診なぜ地区を限定するの

「広報えな」の健康ガイドでは、対象が「住んでいる地区」に限定しているのですが、どうしてほかの地区の健診や活動に参加することはできないのですか。

(十八年度市政モニター)

答

平成十六年度に限り、四月当初からの継続事業などがほとんどなので、対象者や事業の内容の関係で対象を「住んでいる地区」とさせていたいただいています。「住んでいる地区」以外で参加を希望される場合は、住んでいる地区の保健センターなどへお問い合わせください。事業によっては調整可能なものもあります。

平成十七年度からは、この地区でも可能になるよう調整をして

います。

(健康保健課)

犬のふん、何とかして

子どもと散歩をしていると、道端や公園の芝生など至る所にある犬のふんが気になります。「犬のふん禁止!」という看板がいくつも掲げられているにもかかわらず、本当にたくさん犬のふんを目にします。大人ももちろん不快な思いをしますが、幼い子どもたちのことも考えてほしいです。子どもたちの視線は大人よりずっと低く、そして道端の野花や小石、落ち葉に触れて自然に親しむのです。狭い道路でも車が通るので端によけなければなりません。子どもたちが安心して公園で遊んだり散歩したりできるように、公園への犬の立ち入りを禁止・規制するなどの策をとってほしいです。飼主の方々にも気を付けてほしいです。

(平林さん・大井町)

将来を見据えた行政を

先日、高レベルの核廃棄物の処分施設の候補地の一つに三森山岡

辺が入っているとありました。平成十九年度で岩村高校は明智と統合により廃止予定となります。今まさにこの自然あふれる穏やかな東濃地域が変ぼうしようとしています。地元の将来に禍根を残すようなことにならないように、切に心から祈るばかりです。

(匿名・岩村町)

寒い日の心温まる出来事

このところ、寒い日が続いて雪が何日も続いた夜のことです。

子どもと出掛けた帰りのことでした。あまりの寒さに足も早くなり、家へ向かうときです。アパートの下で高校生のお兄さんが二人がまぐらゝの前で話をしていました。子どもが「あれ、何？」と私に聞きました。知らぬふりをしたときです。お兄さんが「こんばんは」と話し掛けてくれて、ふっと私は知らぬふりをしようとした自分が恥ずかしくなりました。私も「この、かまぐらゝは誰が作ったの」と聞くと「僕たちが作ったよ」と言っていて「中へ入ってみる？」と子どもに聞いてくれ、持っていた懐中電気を照らしてくれて、中へ入れてくれました。子どもは大喜

び。私も初めて見たので大喜びでした。終わった後で「おやすみなさい」とその二人は言ってお別れしました。

私は最近、少年犯罪などテレビを見るにつれちゅう聞くと、変な目で見るようになっていた気がしました。その子たちの「こんばんは」という言葉を掛けてもらわなかったら、ずっとそういう気持ちで接していたと思います。

そういう優しく、素直で素朴な子がいたことで分かった気がしました。「お兄さんたち、ありがとう」という気分です。家に帰ってから、なんだかあつたかい気持ちになりました。

今の気持ちを誰かに聞いて欲しくて、ペンを執らせていただきました。

(Y. Kさん・長島町)

行政の一体感を

平成十六年十月に恵南五力町村と合併し、新恵那市が誕生しました。

恵那市と旧町村との行政上の温度差を早急になくし、一体感を出していく必要があると思います。方法の一つとして、全職員による

広報を見てふるさとを思う

新しい恵那市おめでとございませう。

(黒田さん・大井町)

私は山岡生まれ、東京に来て十四年も過ぎました。あつという間のことです。ずっと「広報やまおか」を見てまいりました。親戚もあり時々帰ります。一人離れていてもいつも一緒の気分。ふるさととは忘れられません。

今度は、上矢作町や岩村町の様子など知ることができ、「広報えな」を楽しみにしております。どうぞよろしくお願ひします。

(石島さん・東京都)

お茶とお米のソムリエコンクール



お茶とお米のソムリエコンクール主催 有賀 正典 さん (大井町)

今までにない青少年事業として、子どもたちの教育を通して、自分たちも成長できるようにと計画しました。普段家庭では教えきれないことにも気付いていただけたのではないのでしょうか。



全国中学スケート大会決勝進出 光岡 繁雄 君 (武並町竹折)

週末に長野県まで2時間以上かけて練習に行けたのも、指導者や家族のおかげだと感謝しています。高校に入ったらインターハイ優勝を目指して頑張ります。



みそ寒仕込み講座に参加 曾我 文一 さん (武並町藤)

3年ほど家でみそを作っているが、他ではどういう工程なのか興味があり参加。豆を蒸らし、ねかせることが勉強になった。こぶを入れたり工夫して我が家のみそに磨きをかけた。